

科目ナンバー	SEM-3-003-ky			科目名	課題演習I (神宮)		
教員名	神宮 貴子			開講年度学期	2020年度 前期	単位数	2
概要	モノとサービスを創造する企業活動とそのシステムについて広く学びます。企業活動(「場」)を理解し、問題発見と改善のための基本技術(「手法」)を習得するため、文献の輪講、調査研究、レポート作成、報告(発表)などに取り組みます。同時に、教養として必要とされるコミュニケーション力(書く・読む・聴く・話す力)をつけることも目的としますので、積極的な姿勢での参加を求めます。具体的には次のような内容に取り組みます。 ・モノやサービスが設計・調達・生産され、わたしたちの元に提供されるまでの過程(サプライチェーン)について理解を深めます。 ・問題解決のための分析・改善手法とシステムについて学びます。 ・企業の見学、実習、プロジェクトを実施することがあります。						
到達目標	わたしたちの周りにあるもの・こと・サービスがどのように手元に届けられるのかを理解し、問題点の発見やその改善を行うことができるようになる						
「共愛12の力」との対応							
識見		自律する力		コミュニケーション力		問題に対応する力	
共生のための知識		自己を理解する力		伝え合う力	○	分析し、思考する力	○
共生のための態度		自己を抑制する力	○	協働する力	○	構想し、実行する力	○
グローバル・マインド		主体性	○	関係を構築する力	○	実践的スキル	○
教授法及び課題のフィードバック方法	・モノやサービスが設計・調達・生産され、わたしたちの元に提供されるまでの過程(サプライチェーン)について、輪講形式で進めていきます。 ・企業の現場の見学、実習を行う場合があります。 ・グループワークを行います。 ・課題の評価は授業中に行います。 ・Moodleを使用します。						
アクティブラーニング		○	サービスラーニング			課題解決型学修	○
受講条件 前提科目	・私たちの身近にあるモノやサービスについて、「よりよくするためには?」という問題意識や興味を持つことができる学生を対象とします。 ・あらゆることをチャンスととらえ、積極的にチャレンジできる学生を歓迎します。 ・成人としての基本的なルールを厳守することを求めます。						
アセスメントポリシー及び評価方法	日常点 60%,課題への取り組み 40%						
教材	個別に指示します						
参考図書	講義の中で紹介します						
内容・スケジュール	・課題図書の輪講各自、担当する範囲について調査し、プレゼンテーションを行います。 ・データによる分析基本統計量や相関分析などを基本的なデータ分析手法を学び、客観的データによる分析手法の習得を目指します。 ・データ分析・政策提案コンテストへの応募もあります。 ・卒業研究に向けて興味のあるテーマについて調査し、発表を行います。 ・見学・実習企業の現場を見学または問題解決の実習を行う場合があります。						

Number	SEM-3-003-ky	Subject	Junior Specialty Seminar I			
Name	神宮 貴子 (Jingu Takako)	Year and Semester	First semester for 2020	Credits	2	
Course outline	In this course, students learn corporate activities and systems that create products and services by reading specialized literature. In the end of this term, students make a presentation topics of interest for writing graduation thesis.					